

いよいよ確定申告はじまる!!

大森税務署 奥村誠署長に聞く



<プロフィール>奥村 誠(おくむら まこと)
青森県出身。千葉南税務署副署長、世田谷税務署副署長、東京派遺国税庁監察官、広島派遺国税庁主任監察官、東京国税局調査第一部特別国税調査官、課税第二部統括国税実査官、税務大学校東京研修所幹事を歴任し、同職に就任。休日には、「楽しくやる」をモットーにしたゴルフや、美術館めぐりなどで息抜きも。

Q. 大森税務署がある大田区について教えてください。
奥村 大田区のうち大森署が管轄するのは、馬込、山王、中央、池上などです。「大森」といえば中小企業の町(たくみの町)というイメージを持たれる方も多いと思いますが、港湾の埋め立て地には中小の各種製造業が多く集まっています。

一方で、大正末期から昭和初期に馬込から山王にかけ、川端康成や宇野千代・尾崎士郎夫妻、萩原朔太郎など多くの文士・芸術家が住んだことから馬込一帯は「馬込文士村」と呼ばれ、また池上には日蓮上人入滅の地といわれる「池上本門寺」があるなど、歴史と文化

Q. 大森税務署の特徴について教えてください。
奥村 大森税務署は昭和16年に蒲田税務署から分割して設置されました。今年はでかけて60周年になります。来年には70周年

今年も2月16日から恒例の確定申告期間が始まる。1年のうち、この期間しか税務署に立ち入らないという人は多い。遠い存在として感じてしまいがちの税務署だが、開かれた税務署、信頼される税務署を目指し、毎年さまざまな取り組みを行っている。いま最も力を入れているe-Tax(国税電子申告・納税システム)をはじめ、税務行政の取り組みについて、大森税務署の奥村誠署長に話を聞いた。(本文敬称略)

[本紙・拝田梓]

月に設けている「税を考える週間」には、大田区主催の区民祭り「OTAふれあいフェスティ」がちょうど開催されるのですが、同フェスティでは税務6団体が共同で「税金クイズ」を開催しています。6団体の協力により賞品も用意され、参加者を迎えます。同41年には大森署から調布地区を分離して雪谷税務署が設置されており、蒲田署が親

龟、大森署が子亀、雪谷署が孫亀といえる立場にあります。

当署の特徴として、東京税理士会大森支部、大森税会、大森酒類業団体協議会、大森青色申告会、大森納税時審組合連合会、大森法人会の税務6団体からの協力を受けて、広報活動に力を入れています。大森地区的税務6団体は税務行政へのよき理解者ですね。今年も2月16日に確定申告が始まますが、申告期には6団体でさまざまな広報活動を行ってくれています。

また、国税庁が例年11

Q. 今年の確定申告へ向けての取り組みを教えてください。

奥村 所得税・贈与税の

確定申告の提出期限は、

皆様がご存じの通り3月

15日です(消費税の申告

期限は3月31日)。自書

申告による早期提出・期

限内納付をお願いしたい

と思います。

なお申告書の作成・

相談などの会場は、2月

12日から3月15日の間

(土曜日曜を除く)は「大

田区立池上会館・西館2階」の署外会場となりま

す。この期間中、大森税

務署会場内には作成・相

談などの会場は設置して

おりませんので、くれぐれもお間違いないよう、どうぞ注意ください。

Q. e-Taxとはなんですか?

奥村 e-Taxとは、

納税者がインターネット

を利用して自宅やオフィ

ス、あるいは税理士事務

所などから確定申告や納

ができるシステムで

相談会場の池上会館の右

手、池上小学校の裏手の

設置は今年で3年目となりますが、中には今回初めて確定申告をされる方、例えば住宅借入金等

なり浸透してきた感があ

りますが、中には今回初

めて確定申告をされる

ます。また、今年も2月21

日と28日の両日に限り、

日曜日も相談などを行い

ます。また、今年も2月21

日曜日も相談などを行い

ます

▶「敷金」がトラブルの元になることが多い
賃貸物件の場合には通常、賃借人が退居する際に部屋を入居前の状態に回復させる義務を負うという契約を結ぶ。そのための費用としてあらかじめ預かるのが「敷金」だ。このような場合、敷金の会計上の扱いは「条件付債務」となる。この「敷金」の扱いに

▶「敷金」がトラブルの元になることが多い



賃貸物件契約した場合には、「敷金」「礼金」「保証金」などの一時金を支払うことが一般的。これら時金の内容は慣習による部分が大きいため地域差が顕著だが、部屋を原状回復させるための「敷金」に当たるものはほとんどの地方で設定されている。かつては「敷金」が戻つてこないこともままあったが、最近では返還訴訟も少なくない。この「敷金」の税務上の処理方法について、国税不服審判所で争われていたことが分かった。

賃貸物件 敷金で注目裁決

賃貸物件の場合には通常、賃借人が退居する際に部屋を入居前の状態に回復させる義務を負うという契約を結ぶ。そのための費用としてあらかじめ預かるのが「敷金」だ。この「敷金」の扱いは「条件付債務」となる。

▶「敷金」がトラブルの元になることが多い

物件からの退去を定めて返すことなどを定めた。また、同契約により、賃借人は明け渡しの際に借りていた部屋の原状回復義務を負っている。

平成17年にB氏はこの物件から退去を決定。退去にあたって「合意書」を作成し、①契約は終了する②契約の締結時に支払った敷金が、物件の原状回復費用として充當されることを認める③賃借人は原状回復費用として充て、敷金とは別に追加金を支払う義務があることを認める④賃貸人および賃借人は合意書に定めており、原状回復工事を行つても費用を再精算することは予定されていない。よって原状回復義務の消滅という「便益」を受けている」と判断。請求人A氏の訴えを退ける

A氏はこの物件を父親から相続により取得。相続前からその物件の2階部分はB氏が借りてい

た。A氏は賃貸借契約を締結する際に、①敷金を支払うこと②敷金は未納の賃貸借料、延滞損害金、違約金およびそのほかの賃貸人の受領すべき金額を控除したのち返

還することなどを定めた。また、同契約により、賃借人は明け渡しの際に借りていた部屋の原状回復義務を負っている。

争点となつたのは、「合意金」が消費税の「課税資産の譲渡等の対価」に当たるかどうかの判断。

A氏は「合意金」は預託されたもので、便益の享受に当たらない。仮に便益の享受とみても「合意金」は工事の事業者に支払われるべきもので、その対価ではない」と主張。

しかし、審判所は「合意金の支払いにより、債務関係が存在しなくなることは予定されていない。よって原状回復義務の消滅という「便益」を

認めた。A氏は、合意書により税対象になる」という裁決を行つたのは、賃貸物件のオーナーであるA氏。

ところが、国税当局は「原状回復をしなくてはならない」という「便益」を享受していることから、合意金は「役務の提供」の対価に該当するため課税

e-Taxの普及拡大により組んでおり、署の幹部が税理士の方々に代理送信の普及についてお願いを行つております。今年の確定申

とろが、国税当局は「原状回復をしなくてはならない」として、所得税ならびに消費税の更正処分を行つたことから争いとなつた。

Taxを利用した場合、最高5千円の税額控除を受けすることができます。ほかにも、e-Taxをご利用いただると、源泉徴収票や医療費の領取書が添付不要になります(申告期限から3年間は保管が必要)。

奥村 暗年の7月10日から、納税者の方の利便性向上を目的として「内部事務リットがあり、初めてe-Taxを利用した場合、最高5千円の税額控除を受けすることができます。ほかにも、e-Taxをご利用いただると、源泉徴収票や医療費の領取書が添付不要になります(申告期限から3年間は保管が必要)。

Q. ほかに税務署全体で取り組んでいることはありますか。

奥村 暗年の7月10日から、納税者の方の利便性向上を目的として「内部事務リットがあり、初めてe-Taxを利用した場合、最高5千円の税額控除を受けすることができます。ほかにも、e-Taxをご利用いただると、源泉徴収票や医療費の領取書が添付不要になります(申告期限から3年間は保管が必要)。

Q. 最後に、これからどの

奥村 暗年の7月10日から、納税者の方の利便性向上を目的として「内部事務リットがあり、初めてe-Taxを利用した場合、最高5千円の税額控除を受けすることができます。ほかにも、e-Taxをご利用いただると

TAX・経営法解説

社員に制服を支給 私服利用可なら?

華やかなユニフォームから事務服、作業着など、世の中には業種・職種によってさまざまな制服がある。制服には広告効果があるほか、「あこがれの制服」ともなれば従業員のモチベーションアップにもつながる。

従業員に制服を支給または貸与する場合、給与所得として源泉徴収する必要はない。従業員が制服の支給で得る経済的利益は一種の反射的利息で、給与所得者に特別な利益を与えるものではない。また、給与所得者の役務提供に対する対価という性格も極めて希薄だからだ。

ただし、気を付けたいのが、いくら会社が「制服」としても、税務上も制服と認められるかどうか



かは実態によるということ。実は、ここでいう非課税となる制服には一定の決まりがある。

その事務服、作業服などの貸与や支給が非課税とされるためには、①専ら勤務する場所において通常の職務を行ううえで着用するもので、私用には着用しないあるいは着用できないものであること②事務服等の支給または貸与が、その職場に属する者の全員または一定の仕事に従事する者の全員を対象として行われるものであること——が必要だ。

②についてさらに厳格にいえば、着用する者がそれによって、一見して特定の職員または特定雇用主の従業員であることが判別できるものであることが条件となる。

会社から「制服」として支給され、職務の遂行に当たり現に着用されているものであっても、こ

れらの要件を満たさないものは非課税とされる制服には当たらない。

たとえば、私服にもなり得る一般的なスーツを支給した場合には、源泉徴収の必要があるというわけだ。

相続で得た株式

取得費算出に注意

街の書店でも、確定申告関連コーナーが目立つようになってきた。平成21年分の所得税の確定申告がいよいよ2月16日にスタートする。

ところで、不況のさなかにあっても、昨年株取引でもうけた人は多いだろう。サラリーマンで、普段は会社の年末調整で済んでいる人でも、年間を通して株売買のもうけが20万円以上あるなら確定申告が必要だ。

申告では、各自「株式等に係る譲渡所得の金額」を出す必要がある。これは原則として「総収入金額(譲渡価額) - 必要経費」で求める。必要経費とは取得価額、譲渡費用、負債利子の合計のこと

いうが、株式の取得の仕方によって意外とややこしくなるのが取得価額だ。

通常、株式の取得価額は①取引報告書②取引金融商品取引業者などの顧客勘定元帳③本人の控え(日記帳や預金通帳)――により確認した金額になる。

株式が相続で取得したものなら、取得価額は被相続人が株式を取得したときの取得価額を引き継ぐのが原則。しかし相続による取得では、被相続人が株式の名義変更をしていなかった、ということも多い。加えて取得価額が分かる資料もなく、被相続人がいつ取得したのか把握するのも難しければ判断のしようがない。

そこでこのケースでは、「相続人が名義書換した日」を取得時期としてその株式の取得価額を算定して差し支えない。

また、従業員持株会から株式を引き出して取得したという場合は、その株式を従業員持株会が取得したときの価額が取得価額。しかし従業員持株会の資料では取得価額や取得時期が不明という場合、従業員持株会から引き出したときの名義書換日を取得時期として、株式の取得価額の算定をしてもOKだ。

消費税の免税事業者

合併新設法人はダメ

景気低迷が続く昨今、中小企業経営者の多くが資金繩りに困窮している。とくに設立当初は、得意先も少なく、資金も潤沢ではないので、ギリギリの経営状態に陥ることもしばしば。

こうした、厳しい経営状態にある中小企業の納税負担を軽減するため、消費税においては「事業者免税点制度」が設けられている。これは、基準期間、つまり前々事業年度の課税売上高が1千万円以下であれば、消費税の納税が免除されるというもの。新設法人の場合、前々年度の課税売上高が存在しないため、設立1期目および2期目は原則として免税事業者となる。

ところが、新設法人でも免税事業者となれない

ケースがある。それは、合併により新設された法人で、合併前の法人各社が前々事業年度における課税売上高1千万円を超えていた場合。

また、会社分割などにより新たに設立された法人(新設分割子法人)の場合も、分割前親法人の前々事業年度における課税売上高が1千万円以上であれば、免税事業者となることはできない。

一方で、個人事業者が法人成りした場合、個人事業者だった当時に売上高が1千万円を超えていても、免税事業者となることができる。

ところで、免税事業者である新設法人が多額の設備投資を行った場合や、輸出業者のように売り上げにかかる消費税額よりも仕入れにかかる消費税額が多かった場合など、消費税の還付が生じる場合には、課税事業者を選択することで、その還付を受けることが可能。その場合、課税事業者となるとする課税期間の開始日の前日までに、「消費税課税事業者選択届出書」を所轄税務署長に提出することが必要だ。

「その時」になってからでは、 納得のいく相続は難しくなります!

相続の先進国、米国では事前の対策によって100%の資産が承継できることをご存知ですか?

<http://www.ashihara-kaikei.com/>

芦原会計事務所

税理士・拓殖大学講師 芦原 孝充

〒146-0082 東京都大田区池上6-1-21 フォーラムビル2階

秋元弘一税理士事務所

税理士 秋元 弘一

〒143-0023 東京都大田区山王1丁目44番7号

TEL: 03-3773-7468 FAX: 03-3773-7483

長島税務会計事務所
税理士 長島 正明
税理士 山村 昭二

〒143-0024 東京都大田区中央8丁目2番4号
TEL: 03-3754-3121 (代) FAX: 03-3754-3127
URL: <http://www.tax-nagashima.co.jp>

金子税務会計事務所
税理士 金子 正裕
税理士 金子 吏己也

〒143-0015 東京都大田区大森西3丁目14番16号
TEL: 03-3764-3300 FAX: 03-3764-3957
URL: <http://www.kaneko-kaikei.com>

納稅
通信

東京国税局管内 特別号外
大田区エリア版 大森税務署編
平成 22 年 2 月 5 日発行
© エヌピー通信社

「納税通信」(東京国税局管内 特別号外 大田区エリア版)は、「税務行政当局と納税者の相互理解を深めるための情報紙」として、大田区内全域の『日本経済新聞』(宅配分)に不定期で折り込み配布している無料紙です。発行に際しては大森税務署に取材面でご協力いただきました。また、大森法人会、東京税理士会大森支部をはじめとする税務協力団体や、地域の経営者を強力にサポートする税理士の先生方、さらには地元に密着した活動を展開する保険会社などに、ご賛同およびご協賛をいただきました。紙上にて御礼申し上げます。

＜お知らせ＞
本紙『納税通信』の通常号は
毎週月曜日発行です。
年間購読料（前納・送料共）36,700円
講読・広告申込 www.nouzei.jp
03(3971)0114(直)

実際、同20事務年度の実地調査でも、被相続人の自宅の金庫から「財産管理メモ」が見つかった。相続人A氏は、被相続人の生前の収入や資産状況から、相続税の申告が必要と想定されたにもかかわらず無申告だったことから、被相続人の自宅を実地調査したところ、自宅の金庫から被相続人自筆の財産管理用と思われるメモが発見された。調査官は、このメモの内容と、A氏が提出した申告書の

また、調査官は、調査中に遺族と交わす世間話もつぶさに分析している。世間話からは、故人の生活スタイルや趣味、親族間の力闘關係などを聞き出し、調査に役立てている。また、「被相続人の死因」「被相続人の職歴」「被相続人の財産管理者」「納税資金の出所」など

国税庁がさきごろ公表した資料によれば、平成20事務年度に実施された相続税の実地調査件数は1万4110件。このうち、1万2008件で申告漏れが指摘されており、申告漏れ割合は実際に85・1%にも上る。つまり、調査に入れば、ほぼ申告漏れが指摘されていることになる。それだけに、相続税調査における“ターゲット選定”的精度は非常に高い。

こうした高い精度の陰には、入念な“机上調査”的存在がある。

机上調査とは、実地調査に先立つて行われるもので、限られた人員で効率的な実地調査を行うための情報収集といったところだ。机上調査では、被相続人や相続人の所得税の確定申告書、会社経営者なら法人税の確定申告書、財産債務明細書、各種法定調

法人税調査と異なり、相続税調査はそれほど多く実施されているわけではない。そのため、納税者にとってみれば、相続税調査は「謎」のベールに包まれた存在だ。それにも増して近年、厳しさを増しているとの指摘もあり、調査手法や段取り、調査先の選定方法などはやはり気になるところだ。最近の相続税調査の現場に迫った。



▲申告書のウソも税務署はお見通し

机上調査が終わると、次はいよいよ実地調査。実地調査が行われる場合、基本的には事前に電話連絡が入る。また、調査されるのはほとんどの場合が、被相続人の自宅である。

宇垣詰合が如まると、預金通帳や株券、印鑑などの保管場所を尋ね、現物を確認する。また、タンスや金庫、机の引き出しなどはその場で開けてもらい、中にあるものをすべて確認。それこそ、メモ帳のたぐいまで残らず確認する。というのも、被相続人が財産に関する自筆のメモ書きを残しているケースが意外に多いのだ。

実際、同2事務年度の実地調査でも、被相続人の自宅の金庫から「財産管理メモ」が見つかった。

また、調査官は、調査中に遺族と交わす世間話もつぶさに分析している。世間話からは、故人の生活スタイルや趣味、親族間の力闘關係などを聞き出し、調査に役立てている。また、「被相続人の死因」「被相続人の職歴」「被相続人の財産管理者」「納税資金の出所」など

■被相続人のメモから数億円を発見も

相続税調査は例年、課税対象者の
のおおむね3件に1件の割合で行
われている。調査が実施されるの
は、ほとんどが申告から3年以内
だ。近年、厳しさを増していると
いわれる相続税調査だけに、いざ
調査が入ったときに遺族がおか
な対応をしてしまわないよう、十
分に対策を練つておきたい。

相続税調査ではお決まりの質問もさりげなく投げかける。死因を聞くことで病気か事故かが分かり、さらに意思決定能力があつたかどうかを探る。また、職歴は財産の全体像を推定するのに役立つ。財産の管理者が分かれれば、管理者が被相続人の財産と自分の財産をきちんと区別して管理していたかを確認できるわけだ。たとえば、財産の管理者が相続人だった場合被相続人の生前から財産を少しづづ自分名義に変更しているケースも想定されるため、重要な調査情報となる。

敵しざ増す相続税調査

税理士法人 三佑会計事務所 大森事務所
税理士 大野 隼佑
(大森納税監査組合連合会 会長)

〒143-0016 東京都大田区大森北5-5-10
TEL: 03-3761-6920 FAX: 03-3761-6954



企業がつづく
カラカラになりな

企業のために、経営者とともに

東京支社 品川第一営業所/東京都品川区大崎1-6-1